

## ジブリパーク春の最新情報をお届け 3、4月に「春のどんどこ祭り」を初開催 4月の短編アニメーション映画は『パン種とタマゴ姫』を上映

### ①春のどんどこ祭り



▲『ハウルの動く城』の「ハウルの城」がある魔女の谷は3月にオープンから1年

魔女の谷は今年3月16日にオープンから1年を迎えます。ご来園いただく多くの皆様に感謝し、3月から4月にかけて「春のどんどこ祭り」を初めて開催します。ジブリパークやスタジオジブリ作品により親しめるさまざまなイベントを魔女の谷内ほかで毎週行います。ジブリパークのチケットをお持ちでなくても参加できる催しがたくさんあります。

各イベントを開催順にお伝えします。開催時間やお申し込み方法など各イベントの詳細は2月下旬～3月上旬を目途にウェブサイトで発表いたします。

▶ジブリパークウェブサイト <https://ghibli-park.jp/>

ぜひ貴媒体にてご紹介いただけますと幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。  
お問い合わせがございましたら、ご遠慮なく、ジブリパーク広報事務局へご連絡ください。

#### お問い合わせ先

ジブリパーク広報事務局（株式会社 TOHO マーケティング中部営業所 内）  
電話：052（202）1501、メール：ghibli-park@toho-marketing.jp



### 3月16日(日) 魔女の谷開園1年 マーチングバンド演奏

『魔女の宅急便』や『ハウルの動く城』、『アーヤと魔女』という作品に描かれたヨーロッパ風の街並みを地元・愛知で活躍している東邦高校マーチングバンド部（名古屋市）がにぎやかに練り歩きます。

<会場> 魔女の谷内

※魔女の谷にご入場の方はどなたでも鑑賞できます。公演スケジュールは後日お知らせします。

<協力> 島村楽器



▲魔女の谷のヨーロッパ風の街並みにある『ハウルの動く城』の「ハッター帽子店」

### 3月21日(金)～23日(日) ジブリパークの音響世界 powered by au

専用のイヤホンを付けると、ジブリパークのエリアやその周辺、エリアをつなぐ愛・地球博記念公園の園路などで、目の前の光景に連動した音楽や効果音が聴こえてきます。公園内を散策しながら、スタジオジブリ作品の世界を音からも楽しめます。

昨年秋の開催で好評を博し、今春に再び登場するイベントです。公園を音楽とともに散歩しませんか。

<会場> 愛・地球博記念公園内

※事前申込制です。ジブリパークのチケットをお持ちでなくても申し込みできます。

※ジブリパークのチケットをお持ちの方はエリア内数か所でも体験できます。

<共催> 愛知県都市整備協会

### 3月29日(土)、30日(日) もののけの里 陶芸体験

ジブリパーク周辺は瀬戸焼で知られる焼き物の産地で、陶芸が盛んな地域。『もののけ姫』をイメージした里山風景の中で、瀬戸の土を使って、子どもも大人も思い思いのオリジナル陶器（皿）を作ることができるワークショップです。

<会場> もののけの里内

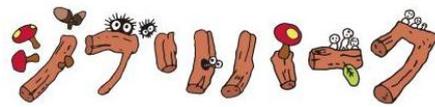
※事前申込制です。ジブリパークのチケットをお持ちでなくても申し込みできます。

※対象は小学生以上です。

<協力> 愛知県陶磁美術館、瀬戸市



▲『もののけ姫』をイメージしたもののけの里



#### 4月5日(土)、6日(日) 魔女の谷 ミニほうき作り体験

親子で力を合わせ、コキアで小さなほうきを作る体験ができます。ほうき作りを通じ、『魔女の宅急便』に描かれている魔女の暮らしをイメージしてみてください。

<会場> 魔女の谷内

※事前申込制です。ジブリパークのチケットをお持ちでなくても申し込みできます。

※対象は小学生と保護者になります。子どものみ、大人のみのご参加はできません。



▲『魔女の宅急便』の「オキノ邸」がある魔女の谷

#### 4月13日(日) 風の音楽祭

ジブリ作品では歌ったり演奏したりするシーンが印象的です。そのシーンにまつわるジブリパークのエリアで、さまざまなアーティストが歌や楽器演奏を披露します。エリア外にもステージがあり、ジブリパークや公園を巡り、緑の中で心地良く音楽の世界に浸ることができます。

<出演> アン・サリー、Kitri、Eureka Quartet (エウレカカルテット) ほか

<会場 (予定)> 愛・地球博記念公園の西口案内所・休憩所、青春の丘・入場ゲート前、魔女の谷内

※愛・地球博記念公園の西口案内所・休憩所、青春の丘・入場ゲート前ではジブリパークのチケットをお持ちでなくても鑑賞できます。

※公演スケジュールなど詳細は後日お知らせします。

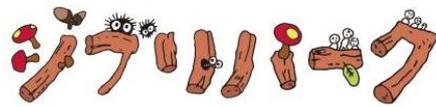
<共催> 愛知県都市整備協会



▲『耳をすませば』の「地球屋」がある青春の丘

上記のイベントの他に、3月16日(日)～4月25日(金)にジブリパークや愛・地球博記念公園を巡るスタンプラリーを開催します。ジブリパークのチケットをお持ちでなくても無料で参加できます(先着順。専用のスタンプ台紙が無くなり次第、早期に終了する場合がございます)。

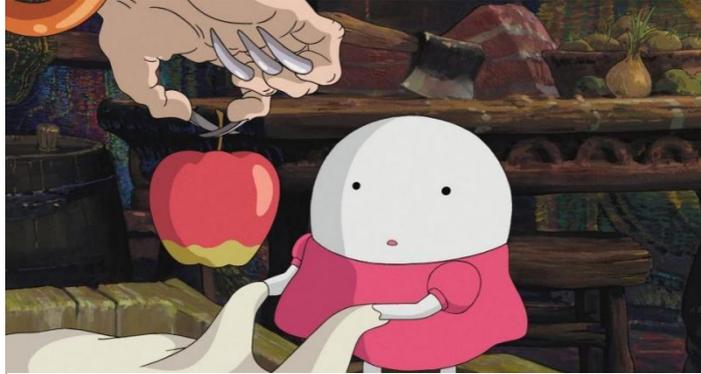
スタンプラリーを含め、各イベントの詳細は2月下旬～3月上旬を目途にジブリパークウェブサイト(<https://ghibli-park.jp/>)で発表いたします。



## ②短編アニメーション映画

ジブリの大倉庫の「映像展示室オリオン座」ではスタジオジブリ制作の短編アニメーション映画を月替わりに上映しています。4月の上映作品は『パン種とタマゴ姫』（宮崎駿監督）です。3月は『やどさがし』（宮崎駿監督）を上映します。

※ジブリの大倉庫にご入場の方はどなたでも鑑賞できます。



▲『パン種とタマゴ姫』の一場面 © 2010 Studio Ghibli

<作品紹介>

いばらの森のその奥の水車小屋に暮らす、バーバヤーガに召し使いにされた「タマゴ姫」は水車小屋に閉じ込められ、重労働に追われるつらい毎日でした。

ある夜、バーバヤーガの言いつけでこねていたパン種が、突然生命を持ち、動き出します。

その「パン種」とともに、恐ろしいバーバヤーガから逃げ出すタマゴ姫。二人のこの先はどうなるのでしょうか。

<上映時間>約 12 分

<原作・脚本・監督>宮崎駿

<音楽>久石譲

## ■ジブリパーク 施設概要

スタジオジブリ作品の世界を表現した公園施設です。5 エリア（ジブリの大倉庫、青春の丘、どんどこ森、もののけの里、魔女の谷）が愛・地球博記念公園内にあります。

魔女の谷はヨーロッパ風のエリアで、『魔女の宅急便』の「グーチョキパン屋」「オキノ邸」、『ハウルの動く城』の「ハッター帽子店」「ハウルの城」、『アーヤと魔女』の「魔女の家」などがあります。

<所在地>愛知県長久手市茨ヶ廻間乙 1533-1 愛・地球博記念公園内

<営業時間>平日 10:00～17:00、土・日・休 9:00～17:00

<休園日>火曜（休日の場合は翌平日）他 ※3月25日(火)、4月30日(水)は営業日です。

<ウェブサイト><https://ghibli-park.jp/> <X><https://twitter.com/ghibliparkjp>

## ■チケット（予約制）

3月入場分は、5 エリアに入場できる「ジブリパーク大さんぼ券」を現在販売中。4 エリア（青春の丘、どんどこ森、もののけの里、魔女の谷）に入場できる「ジブリパークさんぼ券」は入場 7 日前の 17:00 発売です。

※3月入場分の「ジブリパーク大さんぼ券プレミアム」は予定枚数に達し、販売を終了しています。

4月入場分からチケットはリニューアルし、1つのエリアから気軽に楽しめるエリア券を新設します。全て入場 2 カ月前の 10 日 14:00 発売。4月入場分は 2月10日(月)14:00 に販売を始めます。

セット券は 2 種で、5 エリアの入場と建物全ての観覧ができる「ジブリパーク 大さんぼ券プレミアム」、3 エリア（ジブリの大倉庫、もののけの里、魔女の谷）に入場できる「ジブリパーク 大さんぼ券スタンダード」。

エリア券は 4 種で、「ジブリパーク 魔女の谷・もののけの里」「ジブリパーク ジブリの大倉庫」「ジブリパーク 青春の丘」「ジブリパーク どんどこ森」。

チケットは Boo-Woo チケット (<https://l-tike.com/bw-ticket/ghibli/ghibli-park/>) 他、ローソンやミニストップ店頭 Loppi（ロッピー）、ローチケ WEB で販売しています。